

山口大学は一方的な授業料値上げ を撤回してください！

高校生・学生・保護者の声を聴いて！

国立大学法人山口大学

学長 谷澤幸生 殿

〔請願趣旨〕

2025 年 9 月 25 日、突如として山口大学ホームページ上に「授業料改定に関するご理解のお願い」が公表されましたが、学生も教職員も寝耳に水でした。

9 月 25 日は、もうすでに総合型選抜入試の出願は終わった後で、試験日の直前でした。他の入試日程にしても、出願まであと数ヵ月しか残されていません。このようなタイミングで、授業料値上げの検討を始め、10 月末には決定するというのは適切でしょうか。山口大学への進学を目指して努力してきた受験生に対する背徳行為ではないでしょうか。タイミングだけの問題ではありません。大学へ進学した後、授業料の負担がどれだけ学生・保護者に重くのしかかっているかということを全く考慮していません。

今、大学で学んでいる学生は、大学進学後、授業料による負担がどれだけ重いのかということを身に染みて感じています。「何のために進学したのか分からない」「アルバイトで勉強どころじゃない」「今の授業料でも払うのが大変」「奨学金返せるだろうか」。教職員も授業や窓口で学生と向かい合っており、授業料負担に押しつぶされそうな学生の姿をよく分かっています。現に山口大学では経済的理由で退学していく学生もいます。にもかかわらず、学生・教職員は授業値上げの検討・決定過程から排除されています。

詳しくは私たちの X (@yamadaigakuhi) もあわせてご覧ください。

〔請願項目〕

- 1、山口大学は授業料値上げ案を撤回すること
- 2、決定プロセスの抜本的見直し—公開と民主的議論を尽くすこと

氏 名	住 所